

# 全体会①

11:50~12:40

学校案内  
研究概要（地域協働の取組み）  
研修会議室





開校7年目



若葉台特別支援学校  
(横浜わかば学園) 公開研究会に  
ようこそ!



開校から  
丸6年



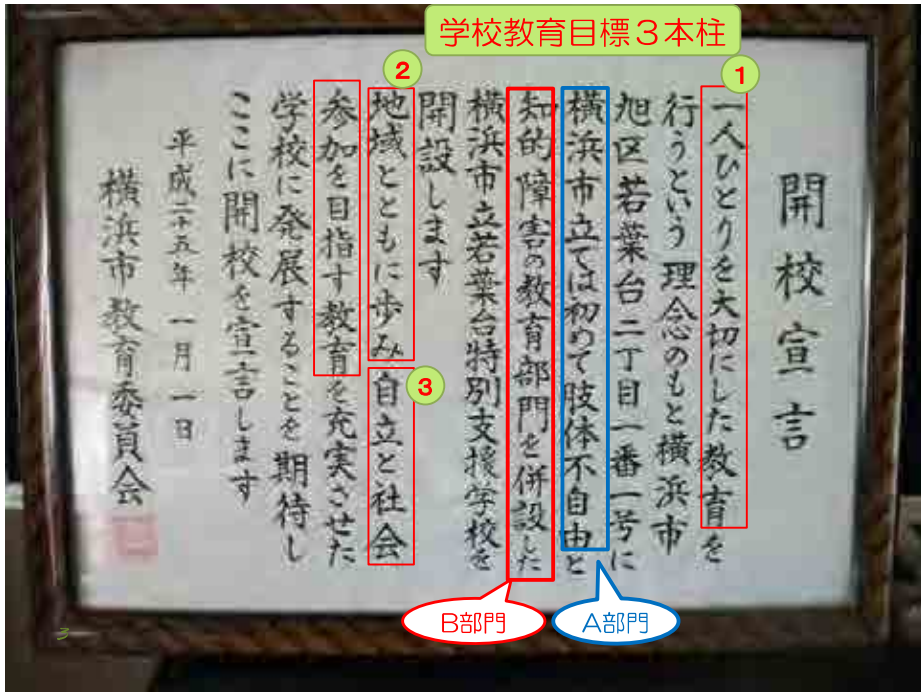
坪井前校長

H25  
4/26

工藤副校長、岡田教育長



学校教育目標3本柱



2

1

3

B部門

A部門

平成30年5月1日

| 肢体不自由教育 (A部門)       | 合計人数   |    |
|---------------------|--------|----|
|                     | 78名    | 59 |
| A (小学部1、2学年)        | 17名    |    |
| B (小学部3、4学年)        | 9名     |    |
| C I・C II (小学部5、6学年) | 11名    |    |
| 中学部 I・II・III        | 8・8・8名 |    |
| 高等部                 | 13名    |    |
| 知的障害教育 (B部門)        | 合計人数   |    |
|                     | 83名    | 30 |
| 高等部1年 (1~3組)        | 28名    |    |
| 2年 (1~3組)           | 28名    |    |
| 3年 (1~3組)           | 27名    |    |
|                     |        | 89 |

## 若葉台特別支援学校校歌

- 1 桜並木ぬけて 一步踏み出す  
今日も友と出会い 笑顔の花咲く  
ふたつの枝広げ ひとつの大樹  
しなやかに伸びゆく みんなの若葉台
- 2 金の銀杏並木 揺れて囁く  
同じ時を刻み 思いを重ねる  
ひとりひとりの実が 輝く大樹  
美しく色づく みんなの若葉台
- 3 遙か空に向かい 翼広げて  
未来見つめてゆく 希望のまなざし  
花の蕾抱いて ふくらむ大樹  
大きく羽ばたく みんなの若葉台

## 知的障害教育部門高等部（B部門） の特色

- 1 肢体不自由教育部門（A部門）  
との交流
- 2 若葉台地域の方々とのふれ合い
- 3 キャリア教育

## 1 肢体不自由教育部門との交流



おもいやり  
やさしさ  
自然なふれあい

障害種の違い  
による刺激

## 第6回運動会 5月下旬

Tつながれ！R6年目のわかば魂Yやってみよう



## 2 若葉台地域の方々とのふれ合い

地域散策 4月当初



花火鑑賞会 7月下旬



合同防災訓練 9月中旬



若葉台文化祭 11月上旬



「餅つき」12月



若葉台駅伝 2月中旬



若葉台団地  
14500人



初入居から  
40年

コミュニティ新聞  
**みんなの若葉台**  
発行：若葉台連合自治会 横浜市旭区若葉台3-1-2  
若葉台連合自治会館内  
発行責任者：太田博人 ☎922-5505  
Eメール: h39a6@hama.rioglobe.ne.jp  
HP: www.h3.tok2.com/home/minnamiwakanai/

若葉台なんでも相談  
☎月～金曜(祝日を除く)  
10:00～16:00  
☎924-4560



スクールバスから降りて、車いすで教室へ行く児童

横浜わかば学園 開校

## 10月 1年生体験実習

実習先は、あだちホーム、まちづくりセンター、オアフクラブ、地域ケアプラザ、地区センター、旭中央総合病院など



リネン仕分けに取り組む  
＝旭中央総合病院



### 3 キャリア教育

キャリア教育（校内実習）

#### ① オフィスサポートコース



キャリア教育（校内実習）

#### ② ビルメンテナンスコース



キャリア教育（校内実習）

#### ③ パン工房コース



4月26日開校記念日  
2周年も間もなく

カフェわかば 開店



# 教科学習



少人数 国・数



理科室



期末テスト



音楽室

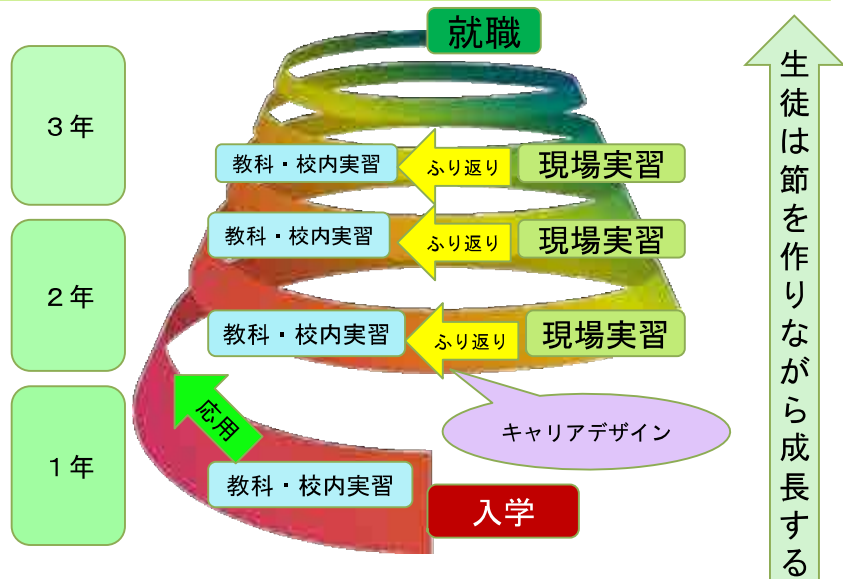
調理室



# 現場実習は4段階

- ① **働くことを体感する実習**：1年生(秋)  
1週間程度を1回、若葉台地域で(グループ)
- ② **自分の適性を知る実習**：2年生(夏・秋)  
3日間程度を4回(グループ・個人)
- ③ **自分の適性を見極める実習**：2年生(冬)  
1週間程度を1回(個人)
- ④ **就労に向けての実習**：3年生(春)(秋)  
2週間程度を2~3回(個人)

# 授業と現場実習をつなげるキャリアデザイン



# 実習先企業が求める人材

平成25年4月~12月 進路支援チーム調査より

| 訪問企業数 | コミュニケーション能力 | 根気 | 社会的自立 | 家族の支援 | 人間性 | 意欲 | 体力 | PCスキル | 基礎知識 |
|-------|-------------|----|-------|-------|-----|----|----|-------|------|
| 161   | <b>79</b>   | 15 | 33    | 14    | 26  | 34 | 24 | 8     | 16   |

コミュニケーションの中でも**自己表現力**  
(自分の思いを言える)が大切!

地域の人とふれあう学びが  
コミュニケーション力を育てる!

## 3年間で育成したい生徒像



1. 就労を目指し、働き続けられる生徒
2. 肢体不自由教育部門の方々とのふれあいを望む生徒
3. 地域のお年寄りや子どもたちとの交流を楽しめる生徒
4. 「やさしく・きれいで・あったかい学校」をめざし、積極的に協力できる生徒

## わかば学園の合い言葉

- ① 「働く力を・働き続ける力をつける」
- ② 「ハードスキルも必要、それ以上にライフスキルが大事」
- ③ 「コミュニケーション能力が大切」
- ④ 「相談力を身につけよう」
- ⑤ 「折れない心を卒業までに」

## 最終的に身に着けさせたい力

- ◎社会人として、教師がいなくても自立して生きていく力
- 困った時には自分から相談できる
  - 自分と合わない人とも普通に付き合える
  - 自己選択、自己決定できる
  - 自分で選んで失敗した経験も貴重
  - 思い通りいかななくても、くさらないで努力する
- 「折れない心」

## 「キャリアデザイン」

社会の中で「しなやかに」成長してほしい竹のように！そこで、「キャリアデザイン」



しなやかさの秘密は「節」にある！

# オフィスサポート

～ 6年間の軌跡～

## 1 校内実習で目指しているもの



## 1年生：働く姿勢を身につける

- あいさつ
- 身だしなみ
- 出退勤の心構え
- 報連相
- 休憩の必要性
- 安全な作業
- 環境整備 等

どんな職種・職場でも必要な力！

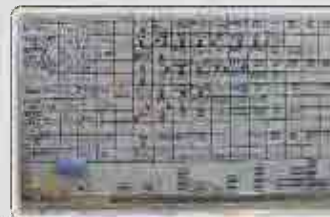


チームでの作業を通して学びます

## 2年生：自分1人の責任で仕事を行う

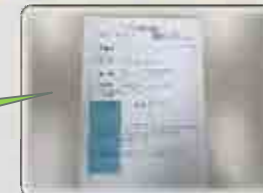
(1年生はチームで協力して1つの仕事を行う)  
⇒任された仕事を自分1人で行う

まずは校内から依頼される定型の仕事が1人でできるように！  
(名刺やパン工房関係、A部門日めくりカレンダー)



1人ひとりが違う仕事  
だからその責任感！

責任を持って引継ぎ  
することも大切！





## 3年生：広い視野で臨機応変に対応ができる

- 校外からの初めての仕事に対してこれまでの経験を汎化させる
- 突然の注文に対応する
- 自分の仕事だけでなく周囲へのサポートや気遣いをする

前にやった仕事と似ている！

お客様からの注文だ！

後輩が困っている！



## 縦割り授業で目指しているもの

社会人になると・・・

- ①最初は誰もが後輩の立場になる
- ②いつかは先輩になる
- ③後輩が上司（先輩の上司）になることもある

社会人としてそれぞれの立場になった際のイメージができるように

①1年生の頃を思い出して・・・とにかく学ぶ！

②後輩には正確かつ丁寧に仕事を教えなければ！

③仕事の経験は違っても、先輩は先輩！



## 全体として

- 主体的に行動する

まずは自分の力でなんとかしてみよう！

参考になるものはないかな・・・

「私は、～だと思いがどうでしょうか。」



- 「できた」喜び、「できなかった」悔しさを次へつなげる

1人でやりきれた！

この仕事は任せて！

落ち込んでいていいのだろうか・・・

なぜ失敗してしまったのだろうか・・・

次こそは必ず！



## 2 地域協働の取組



## 地域との関連性

• 最初は校内からの依頼をいただくことからスタートした。



• 身内からの仕事だけでは限界がある。

• 地域からリアルな仕事（お金をいただくものも含む）をいただくことで学ぶことがたくさんある！

⇒仕事に対する責任感、時にはクレームをいただくことも・・・

• 地域の人と関わることで学ぶこともたくさんある！

⇒社会の一員として役に立てる喜び、コミュニケーション力など

「たくさん地域と関わりたい！」  
「仕事がほしい！」

## 1、2年目（地域から仕事をいただこう！）

• 校内の先生方からたくさんのお刺注文や印刷業務をいただいた。



• 地域からもお仕事をいただくことに！



いざ納品へ！

お礼のメッセージカード  
をいただきました！



名刺作成中・・・



名刺を納品！



## 3年目（地域に出て仕事を！）～とちのき集会所～

• ビルメンテナンスやパン工房のように地域に出ての作業がなく模索していた。



• 定期的に印刷業務の依頼をいただいていた若葉台第7住宅管理組合の方に、地域に出て行うことができる仕事がないかと相談をした。



• 今まで学校で印刷し納品していた広報誌の仕分けとポスティング作業を地域の集会所で一緒に行うことに！



## 4年目（仕事の基礎を学ぶために）～虹のかけはし～

虹のかけはしとは⇒本校の近くにある知的障害者の障害福祉サービス事業所

• ご縁があって、軽作業を手伝ってほしいとの依頼があった。



• 作業がとても分かりやすく、作業以外の面でも働く力の基礎を身に付けるためにとても勉強になった。

• 今後も継続して仕事をいただけないか相談したところ承諾していただいた。



• 定期的に仕事をいただき勉強させてもらっている。



### ◎仕事内容

• ボールペン組立てやチラシの袋詰めなど、実際にお客様の手に渡る商品を作る軽作業。

• 朝仕事をいただき、昼には納品という完結型の作業。

• 日によって作業内容が変わるが、どの作業もシンプルで分かりやすく目標も立てやすい。

## 5、6年目（活動の定着と発展）

- 当初はお互いが「やってみよう！」と手探りだった。
- ↓
- 地域の方々が本校の教育を理解してくださり、生徒の実態に合った仕事を提供してもらえるように。
- 地域から安定して仕事をいただけるようになり、やりとりもスムーズになった。



## 3 まとめ



## 本コースの課題とこれからの発展に必要なこと

- **教員間での情報の共有**  
⇒生徒の育てたい力を共有しきれず、誤った指示や指導をしてしまうことがある。  
⇒受注している仕事内容と進行状況を通して把握できている教員が少ない。
- **受注のコントロール**  
⇒これまでとはにかくいただける仕事は受注していた。  
↓  
□コミ等で外部からもたくさんの仕事がいただけるように。  
↓  
仕事が多すぎると納期に間に合わせようとする中で必死になってしまい、生徒の育てたい力にじっくりと向き合うことができなくなってしまう。

## これからの地域協働

- 多種多様の業務依頼をいただけるおかげで生徒も教員もとても勉強になっている。

↓  
【もっと地域の人とコミュニケーションがとれる場面を増やしたい】

なぜ？

- 直接来校していただくお客様がいる一方、メールだけのやりとりで商品の納品も郵送というものが増えてきている。
- 地域の人と対話することでコミュニケーション力が育まれる。
- 仕事以外の雑談の中からも学べるものがたくさんある。
- 何よりも直接「ありがとう」を言ってもらえることで、社会の一員として役に立っているというやりがいと自信につながる。



# ビルメンテナンス

～6年間の歴史～



## 1 校内実習で目指しているもの

### 《1年生》

#### ①基本技術の習得

○縦割り授業

⇒2年生が1年生に、3年生は1・2年生に技術指導を行う。その際実技指導のみではなく、「なぜ、なんのために」や態度面も総合的にサポートする。

#### ②コミュニケーション能力の向上

○生徒同士のミーティングや打ち合わせ

⇒同級生とのコミュニケーション  
上級生とのコミュニケーション  
チームでのコミュニケーション

#### ③他者を意識した活動

○バスの車両清掃での輪番リーダー制



### 《2年生》

#### ①基本技術のスキルアップ

○縦割り授業

⇒2年生が1年生に技術指導を行う。人に教えるということは自分がしっかりと理解していないと行うことができないため、自主的に予習・復習を繰り返すようになる。

#### ②コミュニケーション能力の向上

○生徒同士のミーティングや打ち合わせ⇒同級生とのコミュニケーション  
下級生・上級生とのコミュニケーション  
チームでのコミュニケーション

#### ③課題解決能力の向上

○バスの営業所清掃（1か所）  
⇒自分の強み・弱みを考えた上でのミーティングを  
チームで行い、お客様を意識した清掃を行う。



### 《3年生》

#### ①コミュニケーション能力の向上

○生徒同士のミーティングや打ち合わせ⇒同級生とのコミュニケーション  
下級生とのコミュニケーション  
チームでのコミュニケーション

#### ②課題解決能力の定着

○若葉台地域清掃（4か所）

⇒自分の強み・弱みを考えたうえでのミーティングをチームで行い、  
お客様を意識した清掃を行う。

#### ③時間を意識した臨機応変な対応能力の定着

○清掃内容の決定・道具の準備は自分たちで考えて行う  
⇒これまでの経験や申し送りを生かした  
ミーティングをチームで行い、時間  
内に清掃を完了できることを目指す。



## 2 地域とのこれまでの取組と成果

### 《1年目》

○平成25年9月～ 横浜市交通局 若葉台営業所バス車両清掃開始（1年生）

### 《2年目》

○平成26年9月～ 横浜市交通局 若葉台営業所内清掃開始（2年生）

### 《3年目》

○平成27年6月～ 若葉台地域清掃開始（3年生）  
（若葉台まちづくりセンター・若葉台地区センター・若葉台カルチャースクール）

### 《4年目》

○平成28年11月～ 若葉台スポーツ・文化クラブ（VOSC）清掃開始（3年生）  
（VOSC⇒旧若葉台西中学校を利用し、市民のスポーツや文化活動の余暇支援を行っているクラブ）

### 《5・6年目》

○上記の活動の発展・定着

### 《1年目》

○平成25年9月～  
横浜市交通局 若葉台営業所バス車両清掃開始（1年生）

### 《清掃内容》

・バス車両（車内：座席・手すり・壁・窓・床清掃 / 車外：窓清掃）



### 《取組》

- ・（株）ハリマビシステム様に来ていただいて、一緒に道具の確認や清掃内容、手順書制作を行っていただいた。
- ・営業所からバスで、送迎していただいている。

### 《成果》

- ・「本物」を使わせていただくことで、「働く」ということに対する真剣さが強まった。
- ・営業所の方がプレートを用意してくださったことによって、達成感を味わうことができた。

### 《2年目》

○平成26年9月～  
横浜市交通局 若葉台営業所内清掃開始（2年生）

### 《清掃内容》

・営業所内清掃（玄関・トイレ・廊下・階段清掃）



### 《取組》

- (株)ハリマビシステム様に来ていただいて、一緒に道具の確認や清掃内容、手順書制作を行っていただいた。
- お客様にいつも通り使っていただきながらの作業の実践。
- 営業所からバスで、送迎していただいている。



### 《成果》

- お客様を意識して動く難しさや、緊張感の中「働く」難しさを感じた。
- お客様からの生の声を直接いただけることで、「働く」ことにやりがいを感じるようになった。

### 《3年目》

○平成27年6月～ 若葉台地域清掃開始（3年生）

#### 《清掃内容》

- 若葉台まちづくりセンター（窓清掃）
- 若葉台地区センター（床・窓・机拭き・プレイルーム清掃等）
- 若葉台カルチャースクール（トイレ・床清掃等）



### 《取組》

- 仕事内容は、あえて当日お客様からいただく形式に。
- 不特定多数の地域のお客様にいつも通り使っていただきながらの作業の実践。



### 《成果》

- 道具の準備、人数配置等はその場でこれまでの経験や申し送りを元に自発的に行うことができるようになった。
- 不特定多数のお客様を意識して動く難しさや、緊張感の中「働く」難しさを改めて感じた。
- お客様からの生の声を直接いただけることで、「働く」ことにやりがいを感じることで、より一層できるようになり、自信をつけることができた。

### 《4年目》

○平成28年11月～

若葉台スポーツ・文化クラブ（VOSC）清掃開始（3年生）

#### 《清掃内容》

- 施設内の床・窓・階段・スロープ・教室等清掃



### 《取組》

- 初めて依頼を受けて始まった作業。
- 清掃場所、清掃道具等を自分たちで決めて、お客様に提案する方法で行う。



### 《成果》

- 3年間積み重ねてきたことを実践に生かすことで、強みや課題を知ることができるようになった。
- お客様との自分たちからのコミュニケーションが増えた。

### 《5・6年目》

○各活動の発展・定着

### 《取組》

- VOSCの理事長が日頃の活動のお礼に、と昼食会を開いてくださった。
- 横浜市交通局 若葉台営業所からイルミネーションバスの飾りつけの依頼をいただいた。

### 《成果》

- 評価されたことによって自信がついた。
- 地域にわかば学園を自分たちの力で発信することができた。



## 3 まとめ

### 《課題》

- 営業所・・・担当の方も異動があり、継続的に生徒をみていただくことが難しい。  
バスの送迎のご厚意に甘えてしまっていて、負担になっていないか心配。
- 若葉台地域・・・日頃入ってくださっている清掃会社との仕事の分担。  
担当者の方との打ち合わせ方法。
- VOSC・・・理事長が今後変わったときに同じ活動が可能か。  
道具を持っての移動（荒天時）。
- 全体的に・・・本校職員が変わった時に今の規模での地域展開や目的意識の定着が図れるか。  
準備の時間確保のための勤務形態。  
校内行事に合わせた日程調整。

### 《これからに向けて・・・》

- わかば学園からの発信の重要性  
(仕事を通して育てたい生徒像・目指しているもの等)
- 活動場所の確保・発展
- WIN-WIN関係の維持
- 10年後も同じ活動を続けるために・・・





# パン工房

～地域に支えられた6年間～



## 1 校内実習で目指しているもの

### 全体として

パン製造や販売、カフェの接客を通して、  
「働く姿勢」を身に付け、「働く喜び」を感じる



- ◎任された仕事に最後まで責任をもつ
- ◎自分にできることを求める姿勢（主体性）
- ◎コミュニケーション能力の向上を目指す



## トライアル = 試行

### 1年生

- ・まずは、パン製造の基本から
- ・まんべんなく作業を経験する
- ・接客販売に立つのは、1ローテが終了後～



- ◎仕事に臨む姿勢を学ぶ  
(例・・・身支度、時間、清潔への意識、報・連・相)
- ◎3つのコースを経験し、自分の得意なことや苦手なことを知る
- ◎大変さや厳しさの中から、「働く喜び」を肌で感じる

## 現場実習のふり回り

### 2年生

- ・それぞれの課題や適性に合わせて明確な役割分担をする  
(例) 焼成、生地 of 仕込み、生地 of 分割、袋詰め、出荷
- ・現場実習での課題を実践する場



- ◎自分の選んだコースで作業をする

自信UP↑↑

- ◎自分の適性や課題に合った、新たな役割を経験する  
失敗を繰り返しながら、「仕事を任される喜び」を肌で感じる

- ◎チームを構成するメンバーとしての責任感が生まれる





## 卒業に向けて働く姿勢を再確認

### 3年生

- 2年間の経験を経たからこそできること ⇒ 販売促進の企画
- A部門とのコラボ企画 ⇒ 商品開発

◎チームの中で任された役割を確実に遂行し、追求する



◎任された役割を後輩たちに引き継ぐ  
(自分の仕事を言語化し、相手に伝える発信力!)

自信UP  
↑↑↑



◎これまでの経験を活かし、さまざまな視点からチームを支える

掲示物づくり



A部門との  
コラボパン開発



看板のデザイン



## 縦割り授業で目指しているもの

- それぞれの学年に応じたステージ（役割）がある!
- 積み重ねから生まれる**自信と責任感**  
絶対的に「先輩」は「先輩」である!  
「後輩」から追い抜かれることはない!
- 自然に生まれる伝え合い、気付き合い



## キャリアの視点 (キャリア発達を促すために取り組んでいること)

- マニュアルを作らない!  
例) あんぱんの作り方、仕込みの仕方など  
⇒マニュアルに頼ることなく、自分で考えて行動する力を養う
- 構造化しすぎない!  
⇒体感して、繰り返すことで身につける  
多くの情報から、必要なことを選びとる力を養う
- 親切にしすぎない!  
⇒生徒の「できる力」を我々がつみとってしまう

## 2 地域協働の取組

### ①地域との関連性

開校前からの願い

「地域の人に、学校へ足を運んでもらいたい」  
「学校のこと、生徒のことを知ってもらいたい」

コミュニティハウスが隣接していることから 好立地！！

学校へ足を運ぶ理由をつくろう

「生徒が作ったパンを買いに来てもらおう！」

### ②これまでの取組と成果 (どのように広がってきたのか)

1年目 横浜わかば学園コミュニティハウスで販売開始

**パン工房わかば 開店！！**

カフェがあったら  
いいのになぁ♪

すべては  
ここから始まった！

焼き立てパンとコーヒー  
を楽しみたい♪



2年目 学校から出て、出張販売へ！

若葉台地域ケアプラザ や ショッピングタウンわかば へ



3年目

地域の方から**コンプ**を  
使用したパンの開発依頼！

リピーターを  
増やすアイデア！



はまっ子未来カンパニー  
プロジェクトに参加！  
オフィスサポートの生徒が  
コンパンをPR！



4年目 さらに販路拡大！！

若葉台第7住宅管理組合  
自治会館にて出張販売  
(月1回)



## 5年目 ついに待望の「カフェわかば」オープン！！



## 6年目 「カフェわかば」 地域ボランティアさんの活用



祝☆カフェ1周年！



## 3 まとめ

### ①（課題）とこれからの発展に必要なこと

- パンは生き物 ⇒ 授業時間以外の教員負担の解消
- 「学校」と「パン屋」「カフェ」の両立
- 教員のパン製造の知識不足 ⇒ 専門性の向上
- カフェのバリアフリー化 ⇒ A部門の児童生徒が働きやすい環境

### ②これからの地域協働

- 🍷 A部門の児童生徒の活躍をさらに地域へPRしたい

- 🍷 **地域と一緒に学校をつくる！！**



パンやカフェを通して、**地域の活性化**を図る  
(高齢者のふれあいの場の創出)  
(次世代の地域の担い手を育成)



# 地域はもう一つの教室

～若葉台とともに歩んだ6年間のキセキ～

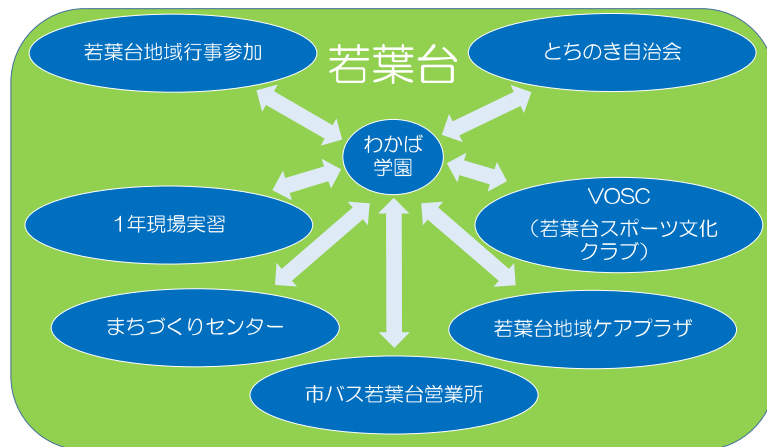
## (参考資料)

### 地域とともに歩む 2つの柱

- ①地域はもう一つの教室
- ②地域の方が気軽に  
来ていただける学校



### 地域はもう一つの教室 (関係する地域団体等)

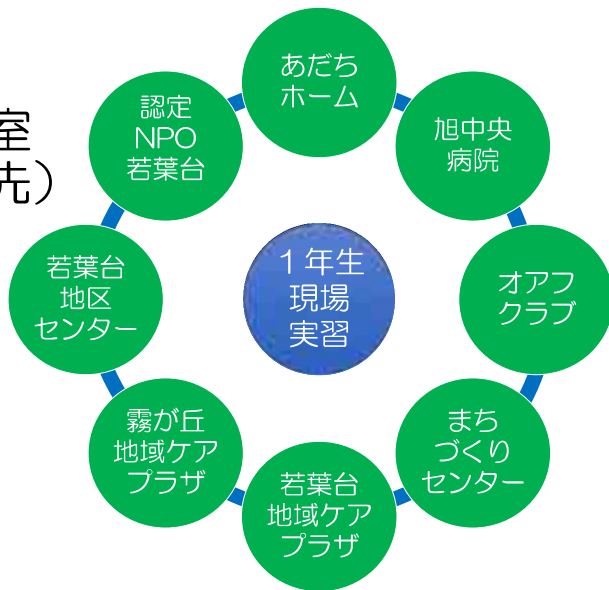


### 地域はもう一つの教室 (参加行事一覧)

|                   |   |
|-------------------|---|
| 若葉台地域行事           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域散策 花火大会 餅つき</li> <li>合同防災訓練 若葉台駅伝</li> </ul>                                    |
| 1年現場実習            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あだちホーム 旭中央病院 オアフクラブ まちづくりセンター 若葉台地域ケアプラザ 霧が丘地域ケアプラザ 若葉台地区センター 認定NPO若葉台</li> </ul> |
| 市バス若葉台営業所         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス清掃 営業所清掃</li> </ul>   |
| 若葉台地域ケアプラザ        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザ販売</li> </ul>  |
| まちづくりセンター         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センター清掃</li> <li>・ショッピングタウン販売</li> </ul>   |
| とちのき自治会<br>虹のかけはし | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会広報誌印刷 仕分け ポスティング</li> <li>・とちのき自治会販売</li> <li>・受注作業</li> </ul>                 |
| VOSC              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・VOSC内清掃</li> </ul>  |

**わかば学園**

地域は  
もう一つの教室  
(1年生実習先)



若葉台実習 (1年生)



若葉台実習 (1年生)



地域行事参加



〈参考〉 横浜わかば学園と若葉台地域とのかかわり

| 月 | 出来事   | 学年        | 部活動<br>委員会活動 | 校内実習     |   |                 |
|---|---|-----------|--------------|----------|---|-----------------|
|   |   |           |              | オフィスサポート | ビルメンテナンス  | パン工房            |
| 4 | 入学式   | 自治会の方のご出席 |              |          |   |                 |
|   | 若葉台地域散策   | 全学年       |              |          |   |                 |
|   | とちのき集会所（会報作成）   |           |              | 会報の作成    |   |                 |
|   | 若葉台地域ケアプラザ<br>若葉台ショッピングセンター<br>若葉台第7管理組合                |           |              |          |   | （年間通して）<br>出張販売 |
| 5 | 地区センター図書館との連携<br>若葉台市民図書館との連携                           |           | 図書委員会        |          |   |                 |
|   | とちのき集会所（会報作成）   |           |              | 会報の作成    |   |                 |
| 6 | とちのき集会所（会報作成）   |           |              | 会報の作成    |   |                 |
|   | バス営業所清掃<br>VOOSC清掃<br>若葉台地域清掃<br>※ これらの清掃は、6月から年間を通して行う |           |              |          | （6月～2月）<br>VOOSC } 3年<br>若葉台地域 }<br>（6月～3月）<br>バス営業所 2年 |                 |
| 7 | 子育て支援（きらきら）<br>（そらまめ）<br>とちのき集会所（会報作成）                  |           |              | 会報の作成    |   |                 |
| 9 | 地区センターまつり   | 2年生       | 美術部（看板作成）    | 名刺作りの実演  | 掃除の実演   | パン、クッキーの販売      |
|   | 連合同防防災訓練  | 1年生       |              |          |   |                 |

|    |  |                  |       |       |              |            |
|----|--|------------------|-------|-------|--------------|------------|
|    | 地区センター図書館との連携<br>若葉台市民図書館との連携          |                  | 図書委員会 |       |              |            |
|    | とちのき集会所（会報作成）                          |                  |       | 会報の作成 |              |            |
|    | バス清掃<br>※9月から年間を通して行う                  |                  |       |       | バス（9月～3月） 1年 |            |
| 10 | 若葉台文化祭                                 | 1・2年生出演（合唱）      |       |       |              |            |
|    | 若葉台地域実習                                | 1年生              |       |       |              |            |
|    | とちのき集会所（会報作成）                          |                  |       | 会報の作成 |              |            |
|    | 霧が丘ケアプラザ祭り<br>若葉台地域ケアプラザ祭り             |                  |       |       |              | パン、クッキー等提供 |
|    | （PTAバザー）                               |                  |       |       |              | パン、クッキー等提供 |
| 11 | 地区センター図書館との連携<br>若葉台市民図書館との連携          |                  | 図書委員会 |       |              |            |
|    | とちのき集会所（会報作成）                          |                  |       | 会報の作成 |              |            |
|    | 地区センター図書館との連携                          |                  | 図書委員会 |       |              |            |
| 12 | 子育て支援（きらきら）<br>（そらまめ）<br>とちのき集会所（会報作成） |                  |       | 会報の作成 |              |            |
|    | 若葉台2丁目もちつき大会                           | 全学年からの<br>ボランティア |       |       |              |            |
|    | とちのき集会所（会報作成）                          |                  |       | 会報の作成 |              |            |
| 1  | とちのき集会所（会報作成）                          |                  |       | 会報の作成 |              |            |
| 2  | 若葉台駅伝                                  | 卒業生OB            | スポーツ部 |       |              |            |
| 3  | 卒業式                                    | 自治会の方のご臨席        |       |       |              | サクラアンパン    |

〈参考〉 横浜わかば学園（A・B部門の交流）

| 月  | 交流に関連する学校行事                              | わかばフライデー<br>(プレイルーム交流)                  | 昼休み交流  | お昼の放送交流                                     |
|----|--|---|--|---|
| 4  | 朝のあいさつ交流                                 | 運動会顔合わせ                                 | 月曜から木曜まで、A部門の各教室を中心として、読み聞かせをしたり、お話をしたりするなどして、交流を行う。 | 生徒の実態やクラスの状況に合わせて、昼休みの放送に生出演したり、音源を提供したりする。 |
|    | 対面式                                      |   |  |   |
| 5  | 運動会                                      | 運動会おつかれさまフライデー                          |  |   |
| 6  |  | 図書委員会①                                  |  |   |
| 7  | ふれあい交流デー①<br>(1年生のみA部門の授業に参加)            | 夏祭りフライデー(交流委員会企画)                       |  |   |
| 9  |  | 音楽部(歌とダンス)                              |  |   |
|    |  | 図書委員会②                                  |  |   |
| 10 | ふれあい交流デー②<br>(A部門児童生徒が2日間に分けて、B部門の授業に参加) | A部門企画(紙吹雪で遊ぼう)                          |  |   |
| 11 |  | 給食室と図書委員会のコラボ・読み聞かせ                     |  |   |
|    |  | 秋にまつわるフライデー                             |  |   |
| 12 | A部門学習発表会                                 | 図書委員会③                                  |  |   |
| 1  |  | 感染症対策のため、基本的には実施しない形。                   |  |   |
| 2  | 卒業を祝う会                                   |   |  |   |
| 3  | 卒業式                                      | 感染症の状況によって、卒業を祝う会に関連するプレイルーム交流を行う可能性あり。 |  |   |



# 昼食

12:40~13:25

昼食場所：研修会議室

1Fコミュニティハウス研修室①②③

カフェわかば（10:00~13:00 カフェ・パン販売）



# お願い

- ごみは持ち帰りください。
- 貴重品の管理は各自でお願いいたします。
- グレー部分（A部門）は立ち入り禁止です。  
（感染症対策にご協力ください）
- ご不明なことがありましたら、案内係りの生徒・教員にお聞きください。
- パン、飲み物は「カフェわかば」をご利用ください。
- 書籍販売を「カフェわかば」横にて行っています。